

芸術学系統

哲学・倫理学・宗教学 文化学 マスコミ学

音楽
音楽全般の理論などを研究する。音楽を学問として理論づける音楽学のほか、声楽、器楽、作曲などの分野がある。

芸術理論
芸術学、工芸、放送、演劇、写真などについて、美のとらえ方、表現のあり方など、芸術の理論を研究する。

その他芸術
写真、映像、演劇、放送など、従来の美術や音楽の枠に入らない芸術表現を、技法、理論の両面から学ぶ。



美術・デザイン
自分の感性と技法により、美術作品をつくり、「表現」を追究することを目的とする。絵画、彫刻、デザイン、工芸などがある。

被服学
被服について、科学と文化の両面からアプローチ。縫製技術や理論、素材の開発、デザインなどトータルに研究する。

住居学
よりよい生活スタイルの設計を追求する。住生活、生活環境、住居意匠、住居管理の4つの分野が中心となる。

児童学
児童の心と体の発達や健康について、科学的に研究する。保育・教育のほか、児童を巡る環境の変化もテーマになる。

生活科学
家庭での人間関係や衣食住などの生活環境が人間に与える影響などを研究し、より快適な生活を追求する。

食物・栄養学
食品を安全に保存・加工・調理し、おいしく栄養価の高い食べ物として提供することを、生活の場にとって研究する。

教員養成系
教員の養成を目的とした「教員養成コース」と、学校教育の枠を超えた研究を行う「ゼロ免コース」がある。

教育学
児童や生徒の心身の成長のため、教育のあり方を探る。家庭教育、学校教育、教育の施策など対象は幅広い。

その他教育学
主に学校の教員以外の指導者になるための専門教育を行う。生涯教育、環境教育、日本語教師養成科目などを学ぶ。

日本文学
外国文学
外国語学

心理学
日本語学
数学

言語学

生活科学系統

教員養成・教育学系統

薬学系統

心理学 哲学・倫理学・宗教学 経営情報学

人間科学
「人間とは何か」について研究する学問。心理学、社会学、教育学の3つをベースに、多様な領域からアプローチする。

総合科学
環境問題などの複雑な現代社会の問題を、生物学や経済学など、複数の領域を横断して研究する学問。

総合情報学
様々な問題に「情報」の視点で取り組む学問。コンピュータの知識などを磨いて、問題を解決する方法を学ぶ。

工業デザイン

総合理学

情報科学

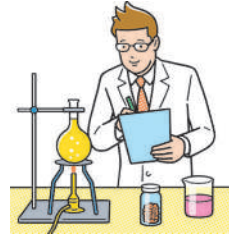
生物学

地理学

情報工学

薬学
薬に関する研究を行う学問。新薬を開発する製薬学系、効果的で副作用のない使用法を研究する医療薬学系などがある。

化学



獣医学

歯学
虫歯など、口腔全般の疾患について予防や治療方法を研究する。基礎歯学分野と臨床歯学分野がある。

医学
病気の治療や予防について研究する。人体の機能などを学ぶ基礎医学、患者を治療する臨床医学などがある。

社会福祉学

看護学
医学や保健学の知識をもって、看護技術を学ぶ。基礎看護学、精神看護学などの科目がある。

医療技術学
医療機器を用いた臨床検査技術を中心に、健康を追究する。検査系やリハビリテーション系、鍼灸系などがある。

体育・スポーツ健康科学
運動による人体構造の変化などを科学的に分析し、健康増進やスポーツ競技の発展に役立つ知識と技術を学ぶ。

保健学
人間の健康を保つ方法を研究する。生活習慣病の原因物質の究明や予防食品の開発など、現代社会と密にかかわるテーマも学ぶ。



総合科学系統

医・歯学系統

看護・保健学系統